

こんな活動です

お年寄りと共に農業体験を通して育つ ～地域を知り、地域とつながり、地域から学ぶ～

青森県六戸町		●活動名 七百中学校学校運営協議会			●関係する学校名 六戸町立七百中学校		
協働活動開始年度	平成 30 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成31年4月1日設置	地域学校協働本部	無		
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数			
	1人			8人			
ボランティアの数	延べ登録人数 22人	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無		
参考URL	二						
●連絡先	青森県六戸町立七百中学校			☎ 0176-55-2641			



●活動の概要・経緯
七百中学校は農業が中心産業の地域に所在しているが、宅地開発や生活形態の変化により、地域の子どもたちの生活に距離感が見られ、生活経験も不足していると感じていた。そこで、隣接する社会福祉法人もみじ会との連携により、総合的な学習の時間に行っている農業体験や行事などを充実させることによって、地域を知り、地域とつながり、地域から学ぶ取組を進めることになった。特に、高齢者と交流することにより人とのつながりを学び、土に接し作物を作ることにより地域を愛し生きることを意識させた。もみじ会の理事長が学校運営協議会の会長、常務理事が地域コーディネーターを務め、学校・地域・関係団体等のつなぎ役として活動している。
本校ともみじ会とは地域行事への参加、職場体験、夏休みのボランティア体験活動等で以前から交流があり、連携を深めたことで、より充実した活動となっている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①総合的な学習の時間に農業体験、花植や草取り作業等の環境整備を行っている。
- ②農業体験では、施設利用者も一緒に作業しており、施設利用者にとっては生徒との会話や農作業がリハビリの一環となっている。
- ③農業体験で収穫した野菜は、学校では文化祭で活用したり、もみじ会では施設利用者の食事として提供している。
- ④農業体験以外にも、部活動の大会結果を報告したり、職場体験を行ったり、夏休みにはボランティア活動に参加するなどしている。
- ⑤運動会や文化祭などの行事に、施設利用者を招待し、交流を図っている。
- ⑥野球部やソフトボール部の部活動では、練習や対外試合で地域の方々の指導補助により、充実した活動を行っている。

【実施に当たっての工夫】

- 学校ともみじ会とは互いに「地域貢献」を目的の一つとしており、双方にとってプラスとなる地域学校協働活動となっている。
- 地域学校協働活動としての特徴的な取組を「校長室だより」で紹介したり、地方紙にも掲載されるなど、地域に広く知ってもらえるよう努めている。

【関係機関・団体等との連携状況】

農業体験に必要な人材や用具、用地の確保に当たっては、地域コーディネーターが地域の方々への協力依頼や借用手続き等の窓口となっている。そのため、依頼文書作成・発送など渉外が簡略化され、教職員の負担軽減につながっている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

農業体験や高齢者との交流だけでなく、振り返りの場を設定することで、生徒が地域を見つめ直すきっかけとなり、郷土の「人」「もの」「こと」に対する愛情が深まってきた。また、高齢者だけでなく、友達や地域の方々にも元気と笑顔を与える思いやりの言動ができるようになるなど、良い面が多く見られるようになった。活動が充実してきたことにより、地域の営農者の方々からは快く協力を得られ、施設利用者からは交流が深まってきたとの声が多く聞かれるようになるなど、地域活性化の取組の一翼を担っている。

● その他

学校の文化祭へ関係者を招待して、生徒が行った活動の成果についての発表会を開催している。そして、文化祭では収穫したサツマイモやジャガイモを地域の方へ販売したり、施設利用者の食事の食材にしたりするなど、学校と地域が連携・協働して行う活動となっている。



穫て地域の営農者の指導を受け



植学校近隣施設での花壇の花